

弦楽専攻 令和2年（2020年）度入学生

(科目の履修方法について)

- 必修科目の履修
和声法初級はグレード試験に合格することにより、和声法中級を必修単位に置き換えられる。
- 選択科目 a 群の履修
指定された範囲から5単位以上を修得すること。
- 選択科目 d 群の履修
入学試験時における大学入試センター試験の外国語（英語、フランス語、ドイツ語）の得点により教務委員会が認定した場合には、受験科目と同じ外国語の1、2（英語の場合はA1、A2）を免除し、3（英語の場合はB1）から履修することができる。
- 自由科目群の履修
履修した科目の単位数を卒業に必要な単位数に含めることはできない。
- 教職科目の履修
①各群の▲は、教職必修科目及び選択科目である。
②「和声法初級」のグレード試験に合格した者については、△「和声法中級」を教職必修科目とする。
③選択科目 d 群については、各語から1ヶ国語を選択して履修すること。英語は会話1、2、その他語学は5、6を履修すること。ただし、英語は◆B1、2も履修することを条件とする。
④「音楽学実習 d 1」及び「音楽学実習 d 2」はいずれかを履修すること。

6 卒業に必要な最低修得単位数(合計124単位以上)

必修	a群	b群	c群	d群	合計
64	5以上	10以上	0以上	10以上	124以上
ヴァイオリン履修者	66	5以上	10以上	0以上	124以上

必修科目群

授業科目	単位数	備考
弦楽	▲ 3	1回生
弦楽	▲ 3	1回生
弦楽	▲ 3	2回生
弦楽	▲ 3	2回生
弦楽	5	3回生
弦楽	3	3回生
弦楽	3	4回生
弦楽	3	4回生
弦楽	▲ 1	1回生
弦楽	▲ 1	1回生
弦楽	2	2回生
弦楽	4	2回生
弦楽	5	3回生
弦楽	6	3回生
弦楽	7	4回生
弦楽	8	4回生
オオ	1	2回生
オオ	2	2回生
オオ	3	2回生
オオ	4	2回生
オオ	5	3回生
オオ	6	3回生
オオ	7	4回生
オオ	8	4回生
* ヴァイオリン (副科)	1	2回生
* ヴァイオリン (副科)	2	2回生
ピアノ (副科)	1	1回生
ピアノ (副科)	2	1回生
ソルフェージュ	▲ 1	1回生
ソルフェージュ	▲ 1	1回生
ソルフェージュ	3	2回生
ソルフェージュ	4	2回生
和声法初級	▲ 1	1回生
和声法初級	▲ 1	1回生
西洋音楽史 I	▲ 2	1回生
西洋音楽史 II	▲ 2	1回生
音楽心理学	2	2回生
音楽心響	2	2回生

64単位
*66単位
*ヴァイオリン履修者

選択科目 a 群

授業科目	単位数	備考
* ヴァイオリン (副科)	3	3回生以上
* ヴァイオリン (副科)	4	3回生以上
* ヴァイオリン (副科)	5	4回生
* ヴァイオリン (副科)	6	4回生

選択科目 a 群

授業科目	単位数	備考
指揮法 (副科)	▲ 1	3回生以上
指揮法 (副科)	▲ 1	3回生以上
ピアノ (副科)	▲ 1	2回生以上
ピアノ (副科)	▲ 1	2回生以上
ピアノ (副科) (伴奏を含む)	▲ 1	3回生以上
ピアノ (副科) (伴奏を含む)	▲ 1	3回生以上
声楽 (副科)	▲ 1	3回生以上
声楽 (副科)	▲ 1	3回生以上
合唱	▲ 1	1回生
合唱	▲ 1	1回生
合唱	2	2回生以上
合唱	▲ 1	2回生以上
合唱	5	3回生以上
合唱	6	3回生以上
合唱	7	4回生
合唱	8	4回生
和声法中級	1	△ 2回生以上
和声法中級	2	△ 2回生以上
和声法上級	1	3回生以上
和声法上級	2	3回生以上
楽曲分析 a	1	2回生以上
楽曲分析 b	1	2回生以上
楽曲分析 c	1	2回生以上
楽曲分析 d	1	2回生以上
楽曲分析 e	1	2回生以上
楽曲分析 f	1	2回生以上
楽曲分析 g	1	2回生以上
楽曲分析 h	1	2回生以上
楽曲分析 i	1	2回生以上
対位法 1	1	2回生以上
対位法 2	1	2回生以上
管弦楽法 1	1	2回生以上
管弦楽法 2	1	2回生以上
作曲法 (編曲法を含む)	▲ 1	2回生以上
音楽美学 I	2	2回生以上
音楽美学 II	2	2回生以上
舞台芸術論	2	2回生以上
民族音楽学 I	▲ 2	2回生以上
民族音楽学 II	▲ 2	2回生以上
日本音楽史 I	▲ 2	2回生以上
日本音楽史 II	▲ 2	2回生以上
音楽生理学	2	1回生以上
音楽学特講 a	2	2回生以上
音楽学特講 b	2	2回生以上
音楽学特講 c	2	2回生以上
音楽学特講 d	2	2回生以上
音楽学特講 e	2	2回生以上
音楽学特講 f	2	2回生以上
音楽学特講 g	2	2回生以上
音楽学特講 h	2	2回生以上

